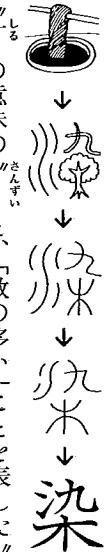


# 染

六年 固数 9  
筆順 漢字  
オシセニ そりまる||める・し||み  
九二八

成の立ち



“汁”の意味の“さんすい”と、「数の多い」ことを表した“九”と、“木”とを組み合わせて作った字です。

昔は、草や木の汁に、何度も何度も（九）つけて、色づけしました。

“色を“そめる”ことを表した字です。例染色、染料。

また、「物に“そまる”」意味で、「病氣がうつる」「影響を受ける」という意味にも使われます。例感染、伝染、汚染。

“染まる”ことを“染みる”とも言います。

- ▽ 絵の具がシャツに染み着く（深く染まる）こと。  
いましたが、落ち切れません。
- ▽ 食堂のじゅうたんで、ぼくがすわる所の下にだけ、染みがあります。ぼくが食べ物をよくこぼせいで、ぼくははずかしく思います。
- ▽ かぜは伝染しますから、かぜを引いた時には学校を休んだ方が良いと思います。

## 熟語例

- ▽ 染み着く（深く染まる）こと。  
染み（染まること）。また、染まった部分のこと。また、  
“よごれ”
- ▽ 染色（色を染め。また、染めた色のこと。布や糸を染めることです。）
- ▽ 伝染（伝は「人から人に伝わる」こと。“病氣が移ることを言います。また、影響を受けて同じような状態になることにも使います。例あくびが伝染する。）
- ▽ 汚染（毒物や放射能などの影響で、水や空気や食べ物が汚されること。）

# 善

六年 固数 12  
筆順 フンゼンヨリイ  
オンゼンヨリイ  
成の立ち



「美（年403）しい」という意味を表した“羊（年431）”と、“言”という字を組み合わせて作った字です。

「美しい言葉」という意味を表した字です。

今は「美しい行い」「りっぱな行い」という意味に使われています。例善行、善意、善人、善政、最善、次善。

「良くする」意味にも使います。例改善。

また、「仲良くする」意味にも使います。例親善、善隣。

- ▽ ぼくは「人事を尽して天命を待つ」という言葉を学びました。何事でも最善を尽くすことが大切だと思います。
- ▽ 自分が善い事をした時でも、人が善い事をしているのを見た時でも、自分の心が明るくなります。悪い事をした時、人の悪い行いを見た時には、暗い、いやな気持ちになります。

## 熟語例

- ▽ 善意（人に善くしてやりたいと/or 善い意志。  
という意味にも使います。例善意に解釈する。）
- ▽ 善行（善い行い）
- ▽ 善意（人に善くしてやりたいと/or 善い意志。  
という意味にも使います。例善意に解釈する。）
- ▽ 善政（善い政治。国民本位の政治）
- ▽ 最善（最も善いこと。自分としてできると思われる一番善い事。）
- ▽ 改善（欠点を改めて善くすること。）
- ▽ 親善（親しみ仲良くすること。例首相は両国親善の目的で訪問した。）
- ▽ 善隣（隣と仲良くすること。）